

「わたしにできること」 1-1 市民参画でつくる協働のまち

平成29年度  
第4回未来会議

学生	わたしにできること・感想
○	・つながりを持つこと
○	・地域の人とのつながりを持つ
	・私が担い手になる！
○	・自分が市民の1人として関心を持ち、様々な活動に家族や友達を誘って参加する。
	・周囲の行事に興味を持つ ・ワークショップを行う
	・各種活動に積極的に参加する ・各種広報を良く見て自分の意見を持つ
	・自治会における役、その他の団体の役をしていることがボランティアと思っている。少しでも自分の生活の中に取り入れて生活していく。
	・市政について興味と疑問を持ち常に市民として考え方、意見を発信できるようにしたい ・ボランティアは日常やってはいるが、地域全体の老若男女を巻き込んで活力のある町にしていきたい。努力する
	・協力します！何でも言ってください
○	・ボランティアに興味を持つ
○	・今回のワークショップのような企画に自分から参加する
○	・どのようなボランティア活動があるのか、自分から進んで調べる
○	・今回聞いたことをNPOの代表に伝え、よりよい活動を行う
	・コワーキングスペースで協働に取り組みたい方のサポートをします。
	・話し合いの場、人手が足りなければ手伝える。 ・「こんなことやってるよ」を市って、「つなげる」とおもしろい
	・地域での活動に参加し目に見える地域活動を促進する。
	・自治会活動等を通して高齢者と若い人の活動の場を提供していきたい。
	・地域や団体等の活動に参加すること、興味をもつこと。
	・もっと広報やフェイスブックを見て自分が関心をもてるものに積極的に参加しようと思った。
	・同じような機会があればまた参加したい。
	・政策に関われないが、高齢者でも考える力はまだあると思うので、私も含め力（体力）を使わないことができれば。
	・地域活動やボランティア活動を始める際の研修等。
	・活動等を発信する。 ・様々なところとの関わり（連携）→人とのつながりを持つ
	・高齢者でも出来ること（体を動かすこと以外、体験を話すこと）等
	・未来会議など参加して、知識やノウハウ等を知る。
	・自分で出来ることはお手伝いしたい。

「わたしにできること」 1-2 大学とともにつくる「まち」と「ひと」

学生	わたしにできること・感想
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の若者の様子をよく見る。</li> <li>・施設を使ってみる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず参加すること。</li> <li>・公益大の良さのPRの発信。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かしら学生との接点を持つ。話してみる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の一般市民の利用できる場所を利用してみたいと思いました。</li> </ul>
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益大で行われるイベントに参加する。（家族と友達を誘って）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館。これからも使わせていただきます。</li> <li>・公開講座への参加してみたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究テーマに関心をもつ。</li> </ul>
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益大に足を運んでみる</li> <li>・行って見て人と話したりどんなことを学べるのかなどを知る</li> </ul>
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学と連携している情報を得る</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益大の卒業生として魅力を発信していきたい</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益大からの様々な発信をキャッチできる市民でありたい</li> <li>・学生の活動へは是非協力したい</li> </ul>
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益大がどんな大学なのか知り、興味をもつ</li> </ul>
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に地域の方々とふれあう</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コワーキングスペースで中高生も参加できるイベントを開催します！</li> </ul>

「わたしにできること」 1-3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

学生	わたしにできること・感想
	・もっと若い人の話と現状を知る時間を設けていただければ理解が増す
	・自分の地域の積極的に参加する。
	・今日参加している若い人を見習いたい。自分なりにお手伝いしたい。
	・まわりに気を配る。気付く。
○	・自分の立場でできることをもっと地域と関連付けていきたい。 (小学生と一緒にボランティアなど)
	・小さな事から子ども（地域の）とボランティアをやりたい。
	・福祉教育、人権、Uの活動に加わります。機会をつくれます。
	・私に限らず、地域の中では様々な取り組み、活動をしている方がいます。ぜひ地域に目を向けること、地域との連携を！学校と連携した取り組み「自殺予防」など。
	・家族が仲良く暮らして、それぞれが居場所のある楽しく過ごせる日々を作る。
	・コワーキングスペースでプログラミング教室など開催します！
○	・良さを知る。
	・子どもと一緒に地域活動に取り組む。
	・日々の業務の遂行（教員のため）
○	・どんなことにも意欲的にチャレンジする
	・若者のための予算がなければ寄付を呼びかける
	・子どもの前に、自分が参加してみる
	・孫に教育させたい
○	・学校生活やクラスに関心を持ち、またこのような会議に参加すること
	・学校や地域と連携し、情報交換を行いながら子どもたちの成長を見守っていく
	・学校、子どもたちの実態をもっと知ろうとすること ・親の世代を暖かく見守る
	・地域ならではの楽しみを子どもに知ってもらい、一緒に楽しむ（地域の魅力を伝える） ・幅広い世代、職業の人との接点を提供する
	・地域活動を通じて交流を図る
○	・生徒会として全員参加の活動を活性化させる ・地域の活動に積極的に参加する
	・地域文化についてたくさんの体験を活かすことができると思う
	・自分も勉強する（生涯学習）

「わたしにできること」 1-4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

学生	わたしにできること・感想
○	・自分の教わってきた伝統の良いところを下の世代に伝えていく。
	・自分のまちの文化を正確に伝えられるように勉強する。
	・酒田市の文化財を知る。伝える。
	・イベントのPR
	・デジタル化のお手伝い
	・スポーツと介護予防
	・まちの施設を利用する
	・希望ホールを多く利用する
	・地域コミュニティ活動に参加する
	・成人する前に身近なことに感じさせることが大切では
	・外部の人に対して、自分の街の文化を正確に伝えられるよう、自分の街について勉強する。
	・酒田市の文化財を知ること
	・地域の文化財を知る、伝える ・運動できる場をつくる
○	・ライブラリーセンターを利用したい。
	・イベントのPR
	・お金が不足した場合、寄付を呼びかける、寄付する
	・文化財に対する後世への伝達
	・希望ホールを多く使用する。
	・地域コミュニティ活動に参加する。
	・地域コミュニティ活動に参加する。 ・美術館や図書館に行く。
	・光丘文庫の資料の管理・保存・デジタル化に市民献金などあったら協力したいと思います。
	・市民レベルの勉強会を催して酒田を紹介するボランティアガイドをしてみたい。
	・駅前だと住んでいるところから遠いが、大いに意義を活用して生活の充実につなげたい。
	・酒田市はPRが全然得意でないので、PRする人になって、酒田の良さを広めたい。 ・子ども達が元気で活躍できるように、地域ぐるみで子ども達を育てていければいいな。
○	・積極的に情報を受け取ってそれを共有し合ったりする
○	・酒田について知る、いい所をPR
○	・自分から美術館に行ったり、こういうのができるんだってと宣伝する。

「わたしにできること」 6-1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち

学生	わたしにできること・感想
	・他の市の良いところを酒田だったらどうするかと考えてみる。
	・酒田市に招待する。 ・「外」からでも調べやすく。
	・友人に酒田を紹介して、外から見せよう。
	・中町に行く、連れて行く。 ・美味しいお店は積極的に紹介。 ・バスに乗る。
○	・酒田、中町について知る。
	・年齢的に役に立てるものは少ないが、提案、考えを申し述べることはできる。
	・協力します。何でも言ってください。
○	・自転車で散歩してみる。 ・行ってみてもっと知る。
○	・酒田の良いところを見つけたら、自分の周りの人に伝える。
	・意見を出していくこと。
	・努めて中心市街地に出かけて活性化を応援したい。 ・PRしたい。 ・酒田市の努力に敬意を表したい。
	・自治会の中にある商店を活用する。 ・なるべく中心商店街へ足を運んでみる。
○	・実際に使ってみないと分からないので施設を利用してみる。
	・酒田に住み続ける
	・中心市街地にもっと行くようにする
	・買い物に來たり、イベントに参加する
	・中心地に行くことや、前からある店や場所で自分が興味があるところを見つけたい
○	・自転車で酒田をまわり中心街など今まであまり行かなかったところの良さを見つける
	・車に頼り切らないように暮らす
	・イベント等への参加を勧めたい
	・情報をもっと知る、理解する
○	・自分で魅力を探す
○	・酒田の活性化を意識しながら中心地の利用を積極的に！
	・中町のイベントに車以外で参加。
○	・SNS等を利用してPR
○	・酒田市を歩いてみる
	・中町でのむ
	・酒田のPRしていく

学生	わたしにできること・感想
○	・新幹線を利用する。
○	・新幹線を利用したい。
	・新幹線や高速道路を利用する。
○	・電車を使うこと。
	・要請活動（署名）に参加する。
○	・電車を使っていけるところは電車で行く。
	・本線と側線の間隔を都市計画で明確にしていって良いと思う
	・県外の友人の意見を聞く ・外からみて足りない所を聞く
	・酒田の良さを他県の人にPR⇒需要（酒田に行きたい）を増やす⇒交通網整備の早期実現に向けたひとつの意見となる
○	・道路開通のための署名などをする ・積極的に情報を得る（講演会への参加やインターネットなどで調べてみる）
	・高速交通網整備に関心を持つ様に友人達に話す。
	・コミセンを通して出前講座 ・高速道路を私の生きている間（69才）供用できるようにしてもらいたい。 ・市役所の中に私の一票を投じる場所がありますように市民の皆様協力したいと思います。
○	・もっと交通情報に興味を持つ。
	・新幹線等の完成時には生きていないと思いますが、もし生きている内に完成したら一番で乗りたいな～。
	・あそびにおいで!!帰っておいで！ 酒田へ。
	・鉄道を積極的に使う。 ・様々な道路を通してみる。

「わたしにできること」 6-3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

学生	わたしにできること・感想
○	・現状を知ることが大切。知らないと何もしようとしないから。
	・知らない分野でもあるので、知識を得たい
	・各課題に関心を持ち続けること
○	・今ある施設など大切に使い、未来に残していくこと
	・今ある街を大切にする
	・節水に協力 ・公園の清掃
	・節水に努める
○	・（施設の需要に合わせた更新は）2つのうち1つが自分の望んだほうでなくても受け入れる。なるべく知り合いも説得する
	・？
○	・知識をつける。理解する。
	・一市民としてもっと問題意識を持ちたい。